



船穂中だより

校訓 「自主 自律 実践」

第23号

令和4年11月14日

船穂中学校 HP
QRコード



読み聞かせ

11月11日（金）、11月18日（金）、11月25日（金）には、読書週間に合わせて朝読書の時間帯（8時25分～8時35分）に読み聞かせを行っています。講師として「くらしきどうわ」を読む会からは、和田 堯子 様、「Aozora」からは、渡辺 仁子 様、村山 すが子 様、植村 光子 様にお越しいただき、1年A組・1年B組・D組・E組を対象として絵本の読み聞かせを行っていただきました。絵本のタイトルは、「くまのこうちょうせんせい」、「いもさいばん」でした。講師の先生からは、「どのクラスの生徒も、絵本の読み聞かせに集中して取り組めており、表情がにこやかになっている様子が感じられた」というご意見をいただきました。引き続き、11月18日（金）、11月25日（金）朝読書の時間帯（8時25分～8時35分）に1年A組・1年B組・D組・E組を対象として絵本の読み聞かせを行います。講師の先生方による絵本の読み聞かせは、保護者の皆様にも自由に見学していただく機会としますので、ぜひお越しください。お待ちしております。



読み聞かせの様子

人権研修会・人権集会について

11月11日（金）午後は、人権研修会と人権集会がありました。前半の人権研修会では、「講師の先生の演奏を聴き、音楽を通して広がる輪の大切さを知る」という目的で、岡山県出身の住宅 正人先生にお越しいただきました。住宅先生は、ちくわ笛奏者、からくり博物館長、エンターテイナーの実業家として幅広い活動をされている著名な方です。ちくわ笛やレンコン笛などでさまざまな演奏を視聴したり、各学級の代表生徒のちくわ笛の演奏体験をしたりとあっという間の研修会でした。演奏の合間には、TVに出ているお笑いタレントの話題をもとに、学校生活における日ごろの言動について、人権的な配慮の必要性に迫る内容もあり、充実した人権研修会でした。

人権集会では、よりよい学校生活を送ろうとする態度を育てるという目的で、各クラスの人権目標の達成状況や今後の改善点について、発表がありました。

皆さんは、一人一人、顔や性格も違います。顔や性格も同じ人間は決して二人はいないかけがえのない存在です。それゆえに友だちに意地悪されたりいじめなどの人権的な差別を受けたりすることがあってはいけません。自分がされて嫌なことは、他人にはしないようにし、よりよい学級、楽しい学校生活が過ごせる船穂中学校にみんなできていきましょう。



研修会の様子とサイン